

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	とろんこアカデミーブリック		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		～ 2024年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 1月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 1日(公表日)		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1対1マンツーマンでの個別支援。	一人ひとりの特性に合わせてフルオーダーメイドで活動内容を提供している。	一人ひとりの現状把握のためスタッフ間で話し合う時間を増やす。
2	不登校児童・生徒への個別支援。	在籍学校と連携をし、当該児童・生徒の居場所になるべく寄り添いながら支援している。	在籍学校との連携強化。
3	関係機関連携への積極的な取り組み。	医療・教育・福祉の連携は積極的に参画している。	カンファレンスが必要だと判断した児童・生徒のカンファレンスを事業所からも提案する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動は提供できない。	個別支援を希望される利用者様と契約しているため、集団活動はしていない。	集団とまではいなくても、SSTの観点から小集団の活動の提供を検討する。
2	保護者会は設置できない。	アンケートの回答は保護者会や保護者の集まりに対して、「はい」が50%であるものの、実際は仕事を持っておられる保護者が大多数であり、参加を望むのは難しいと思われる。	施設管理責任者と児童発達支援管理責任者の両名の子どもが障害を持っており、面談時に「保護者ピアサポート」ができていると思う。
3	地域住民や、放課後児童クラブ、児童館との交流が難しい。	個別支援を希望される利用者様と契約していて、学習支援を基軸としており、コマ割りでの活動をお約束しているため交流は実施できない。	集団活動や新しい人とのソーシャル面で難しい特性を持っている児童・生徒が大半なため地域住民、児童クラブ、児童館との交流は実施できない。